



## 2022年度一般財団法人日本ジャンプロープ連合公認インストラクター資格試験 ダブルダッチ TEAM 試験概要

### 《講義》 \*全資格共通

- ①ジャンプロープの歴史から現状・各種大会・競技種目について
- ②インストラクターとしての心得
- ③応急救護

### 《実技試験》 \*資格別

◆TEAM \*TEAMは全ての試験をチーム単位で行う。

#### 【競技種目試験】

##### ①スピードリレー 3×30

- ・スピードはJJRUルールブックを参考にする。
- ・3人チームの受験を考慮し、当試験は3人での競技とする。
- ・男女混合チームは、各性別1名を入れてスピードメンバーを構成する。
- ・スピードロープはJJRU公認ダブルダッチロープを使用する。(太さ8mm/長さ3.6m)
- ・スピードはフライングスタート、フライングジャンパーチェンジの減点がある。

※今試験はそれぞれ1回につき5ポイント、ジャンプ回数より減点となる。

##### ②パフォーマンス (1分30秒～3分以内)

- ・パフォーマンスはチーム全員で行う。
- ・演技は、講習会で児童に見せる為の演技とする。
- ・子ども達にダブルダッチの楽しさが伝わり、ミスのない演技が望ましい。
- ・「スピード・スピードステップ」「3人以上で行うロープトリック」「アクロバット」の3要素を入れる。

※3人以上で行うロープトリック 例)ワールド・チャオ・馬とびなど

※アクロバット 例)側転、前方転回、宙返り系、ドンキー、シフト、プッシュアップ、ニーハイなど

- ・音源はMP3形式に変換して指定のアドレスへご提出ください。

**事前提出期日：2022年6月3日(金)**

提出先：[zuko@jjru.sport](mailto:zuko@jjru.sport)

音源のデータ名：TEAM名

※指定の「データ形式」「ファイル名」に間違いがないよう必ずご確認ください。

#### 【指導力テスト】

##### ①講習会の実演

- ・事前に50分の講習会を想定した指導案を作成。

※指導の対象は、ダブルダッチを初めて体験する児童3～5名。

- ・作成した指導案を基に1チーム持ち時間約**20分間**、講習会の実演を行う。

※整理体操、パフォーマンスは省く。

※お手本・実演は必須。

※実演の途中で終了しても減点はないので、時間一杯実演すること。

- ・指導案の用紙はJJRU指定のものを事前に提出する。

**事前提出期日／2022年5月23日（月）**

提出先：zuko@jjru.sport

※指導案の書き方は、JJRU ホームページより模擬指導案を参照。

※提出用の指導案用紙はJJRU ホームページよりダウンロードしてください。

#### 《注意事項》

- ・JJRU ホームページに載せられている審査基準をご参照ください。
- ・JJRU 公認インストラクターとして相応しくない言動があった場合、試験結果に関わらず不合格、または、試験を中断します。